

国際ロータリー第2530地区
会員増強・拡大・ロータリー情報委員会
からのお知らせ

委員長 比佐 臣 一

春の足音が聞こえる季節となりました。平素は、会員増強・拡大・ロータリー情報委員会に格段のご高配とご理解を賜り深く感謝申し上げます。

さて、かねてより当委員会の今年度方針として、クラブ会長さんをお願い申し上げて参りました会員増強ですが、6月の年度末まで、残すところ四ヶ月となりました。新型コロナウイルス感染症未だ収束せず大変厳しい状況が続いておりますが、これまでの各クラブさんの会員増強運動のご努力の成果について取りまとめて頂き、期末に向かっての参考にさせて頂きたく存じます。

研修セミナー等で、当委員会が推奨してきた「SAKUJI作戦」はその後の経過はいかがでしょう。

会員各位お一人お一人が、それぞれの人脈と人間関係を掘り起こし、個々に折衝し、その中から、ロータリアンとして推薦したい人物お一人を、かねてお配りしてある会員候補者推薦状(既にお配りしてありますが、推薦状用紙、念のため同封いたします)に記載し、会長さんに提出していただき、クラブの増強運動を展開することをお願いして参りました。

つきましては、会長さんにおいて取りまとめられた会員候補者推薦状の写しと4月末現在の会員純増実績数を、郡山市中町3-5 新城ビル3階 国際ロータリー第2530地区 ガバナー事務所内 会員増強委員会宛に、郵送、FAX、いずれでも結構ですので、4月末までにご提出をお願い申し上げます。

その場合、候補者氏名欄は、プライバシーも考慮し、空欄でも結構です。ご多用中誠に恐縮ですが、何卒ご協力をお願いいたします。

ニコニコ BOX

にこにこ BOX 小委員長 佐藤 百合

安部敏弘会員、阿部佳文会員、菅野守芳会員、善方邦雄会員、平塚與志一会員、渡辺 章会員

*米山記念寄与者…善方邦雄会員、阿部佳文会員、佐藤壮一郎会員

*ロータリー財団…菅野守芳会員、佐藤壮一郎会員

◇皆様の善意に感謝致します。ありがとうございました。

出席委員会 小委員長 佐藤 百合

会員数	本日出席	出席率	メイクアップ	修正率
37名	18名	48%	0名	48%

ニコニコ BOX

目標額	500,000円
小計	11,000円
累計	330,000円

会長 穴戸 光英 副会長 菅野 守芳 クラブ会報 斎藤 敏夫
会長エレクト 阿部 佳文 幹事 松坂 豪智

副会長あいさつ

副会長 菅野 守芳



東日本大震災からの10年間気象庁によりますと、東日本大震災が発生した2011年から去年までの10年間に、東北沖の巨大地震の余震域で観測された地震の回数は57万207回でした。

これは震災の前の2010年までの10年間に観測された地震の回数、18万8766回と比較すると、およそ3倍に増えたという事です。マグニチュード5以上の地震の回数でみると、去年までの10年間に1012回発生し、震災前の年の10年間と比べておよそ5倍に増えました。

2011年以降の地震の回数を年別に見ると、巨大地震が発生した2011年は13万5794回でしたが、翌年2012年以降は、増減を繰り返しながら穏やかに減少傾向になり、去年は、4万8438回でした。

2011年と比べると9万回近く減少していますが、震災の前の年までの10年間の年平均回数・1万8876回と比較すると、引き続き多い状態となっております。気象庁によりますと、2011年から去年までの10年間、日本列島やその周辺で発生した地震の回数は、205万1547回でした。

震災の前の2010年までの10年間の123万7312回と比べ81万4235回多くなり、およそ1.7倍に増えました。年ごとの数で見ると、△巨大地震が発生した2011年が最も多く30万3824回、△2016年が28万6406回、△2017年が26万9428回、△2018年が22万1847回などとなっています。このうち、△2016年には、熊本地震が発生し、△2018年には北海道胆東部地震が発生しています。

裏面に続きます

本日のプログラム

会員スピーチ 安部敏弘会員

3・4月のプログラム

- 第1274回例会：3月11日(木) / 会員スピーチ 安部敏弘会員
3月18日(木) / 休会
- 第1275回例会：3月25日(木) / PETS報告会(会長エレクト)
- 第1276回例会：4月1日(木) / 会員スピーチ
- 第1277回例会：4月8日(木) / ガバナー補佐訪問
- 第1278回例会：4月15日(木) / 会員スピーチ
- 第1279回例会：4月22日(木) / 会員スピーチ

幹事報告

県北第一分区
第6回会長・幹事会

日時/令和3年4月9日(金)
午後6時より
会場/二本松御苑

●国際ロータリークラブ会長
ホルガー・クナーク

●国際ロータリー第2530地区ガバナー
石黒 秀司(郡山ロータリークラブ)

●県北第一分区ガバナー補佐
廣澤 俊樹(福島南ロータリークラブ)

四つのテスト
 言行はこれに照らしてから
 一、真実かどうか
 二、みんなに公平か
 三、好意と友情を深めるか
 四、みんなの為になるかどうか

創立 1993.6.30
 承認 1993.9.10
 認証状伝達式 1993.11.8
 地区番号 2530
 クラブ番号 29750
 例会日 毎週木曜日(12:30~13:30)

例会場 二本松商工会議所
 事務局 〒964-8577
 福島県二本松市本町1-60-1
 二本松商工会議所
 Tel0243-23-3211
 Fax0243-23-6677

東日本大震災からの10年間 地震の数は年々減少も注意／気象庁

東日本大震災が発生した2011年から去年までの10年間に東北沖の巨大地震の余震域で観測された地震の回数は、震災前の年までの10年間と比べおよそ3倍に増えています。

年ごとの数で見ると、巨大地震以降、年々穏やかに減少していますが、震災前に比べると引き続き多い状態にあり、気象庁は、今後も注意を呼びかけています。

10年前に巨大地震が発生した東北から関東の沖合にかけての「日本機構」沿いの領域では、今後もマグニチュード7以上の大きな地震が高い確率で発生すると評価されていて、気象庁は注意を呼びかけています。

	阪神・淡路大震災	東日本大震災
発生日	1995年1月17日・午前5時46分	2011年3月11日・午後2時46分
マグニチュード	7.3	9.0
震源地	淡路島北部	三陸沖
地震型	直下型	海溝型
被災地	都市部中心	農林水産地域中心
震度6以上の県	兵庫	岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉
津波	数十センチの津波	相馬市9.3m、岩手県8.5m、大船渡8.5 その他8.0m各地
被害状況	建築物の倒壊、大規模火災	大津波によって沿岸部で壊滅的な被害
死者・行方不明	死者6434人・不明者3人	死者1万689人・不明者2563人
全壊住家	10万4906棟	12万1995棟
被害総額	9兆9268億円	16兆9000億円

支援をいただいた、すべての方へ 感謝の想いを心から。

被災地に駆けつけることは出来なくても、いま、あなたができる支援を。
明日の災害に備える力につながります。

毎月一定額を継続して寄付
支援する

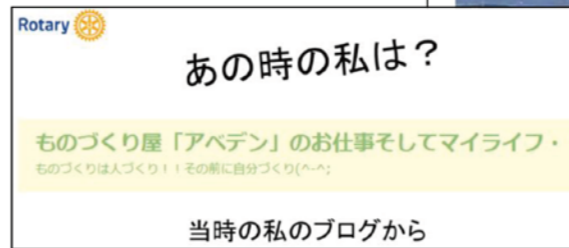
申込ごとに任意の金額を寄付
支援する

会員スピーチ



安部敏弘会員

私の生き方を変えた 3.11



<お風呂作戦>



浪江町の方は、震災の翌日から避難を余儀なくされ15日に木幡に避難して来ました。
16日に誰かに言われた訳ではなく、「木幡ボランティア会」を立ち上げ、困っている方々に少しでもお助け出来ればと・・・
あの時の行動と思い、そして今に至るをお話しされました。

「ありがとう」ってほんといいことばだなあ〜とつくづく感じました。

「いやあ〜7日ぶりに風呂に入れてさっぱりしたよありがとう」
「みんな一所懸命やってもらってもうしわけないね ありがとうね」
「浪江もいいとこだけど、ここもいいとこだね〜」
「おかげさんで暖かく寝れるようになったよありがとうね」
「木幡の野菜ごちそうになってるけど美味しいね〜」などなど 浪江の方々からおしゃって頂きました。
「いやあ〜そんなとねえぞい。みんな困った時は一緒だからなんも遠慮すつことねえぞい。せっかく木幡に来たんだから、ゆっくりしてがせ」と木幡弁丸出しでお答えしました(^_^;)
むしろ、「ありがとう」と言いたいのは私なのかも知れません。
家で不安な放射能に脅えテレビを見て溜息ついているよりずっと充実してられるのですから・・・

このボランティア体験から
自分は「人のために何が出来るのか？」を意識する様に・・・
それって自己満足の偽善者？自問自答・・・
もんもんとした気持ちで2年間

ロータリークラブとの出会い

- 入会を勧められた当初は、世間でよく言われている「金持ちの集まり」との思いの中、お付き合いで2014年1月に入会
- せっかく入会したからには、ロータリーを勉強
- おおお！私の3.11からの考え方は、ロータリー行動規範とほぼ一致！！
- 何よりも、自分の生業を一生懸命頑張り社会に尽くすことが、一番のロータリー活動！！
- この「職業奉仕」を高らかに謳っているのは、ロータリークラブのみです！
- それまでの「心のもやもや」が解消
- 四つのテストを日々、実行実践
- ロータリアンとの新たな出会いと友情そして支えて頂いていることに感謝！

結びに

楽しくて、おもしろくて、晩酌が美味しい毎日と!!

